

株式会社タダノエステック 行動計画

女性が活躍でき、社員が仕事と子育てを両立させることができる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 2026年1月1日～ 2030年12月31日

2 当社の課題

- (1) 女性社員比率が4%台と低く、かつ採用段階から女性応募者が少ない。
- (2) 多様な人材が抱える課題（働き方、育児との両立、キャリア形成など）を共有する場が不足している。
- (3) 育児休業取得に対する職場内の意識や理解にばらつきがある。

3 目標と取組内容（2026年1月～）

目標1 女性正社員数を現状比30%増加させる。

女性

〈取組内容〉

- 2026年1月～ 採用HP・パンフレットに女性社員インタビュー、現場の働き方事例を掲載し情報発信を強化。
- 2026年1月～ 採用選考において、性別にかかわらず能力・適性を重視した公平な評価を徹底。
- 2027年1月～ 重筋装置を導入し、作業者の作業負担の軽減。

目標2 社員一人当たりの法定時間外労働及び休日労働の平均時間が各月17時間以内とする。（23年～25年度平均値以下にする）

次世代
女性

〈取組内容〉

- 2026年1月～ 毎月の実績を周知し、啓発を行う
- 2026年1月～ 前年実績を周知し、フォローをする

目標3 男女ともに育児休暇取得率90%以上を継続する。

次世代

〈取組内容〉

- 2026年1月～ 育児に関する制度を全従業員へ周知し、男性社員にも育児休暇の積極取得を推奨。
- 2027年1月～ 多能工化を促進し、性別に関わらず、育児休暇が取得しやすい職場体制の構築。
- 2027年1月～ 男性育児休業取得者の体験談を社内共有し、育児休業が取りやすい雰囲気醸成。